

食品、化粧品などの開発現場ですぐに役立つように体系的に解説

商品開発のための乳化技術と安定性評価

日時
2018年 3月8日 (木)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

税込受講料

1名 39,960円
2名以上1名 36,720円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線 (緩行線)
地下鉄東西線 (A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線 (A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線 (A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先 (TEL・FAX・E-mail) をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

本講の概要・POINT

研究・開発において成書を読んで理解できても、現場ではうまく活用できていないケースはよくあります。本講座では、乳化製剤開発における乳化技術とその安定化対策・評価技術について解説します。これらを体系的に学ぶことで、現場ですぐに役立つ知識になるように構成します。

講師

岩井秀隆氏 花王株式会社スキンケア研究所 上席主任研究員
博士(工学) 山形大学客員教授

内容

- ・乳化剤の特性と乳化の基本
 1. 乳化剤の基本物性と分類
 2. 乳化剤の溶解挙動と特性
 3. 乳化剤の物性コントロール
- ・相図を用いた乳化・可溶性の状態
 1. 3成分系 (乳化剤 / 油 / 水) 相図の読み方・描き方
 2. 実用系乳化技術の解釈
 3. 乳化プロセスとエマルションの状態
 4. 相図を利用した製剤設計の活用例
- ・安定な乳化製剤の設計技術
 1. エマルションの安定化の理論とポイント
 2. 乳化安定性向上の具体的対策
 3. 適切な乳化剤の選定技術
- ・乳化分散系の評価技術
 1. エマルションの物性評価法
 2. 乳化安定性評価法

質疑応答【事前アンケートのご質問について解説致します】

内容によって一部回答できない場合がございますので、ご了承ください。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 「商品開発のための乳化技術と安定性評価」

セミナーコード

1101-180308

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/3/8 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				